

# F/Vコンバータ

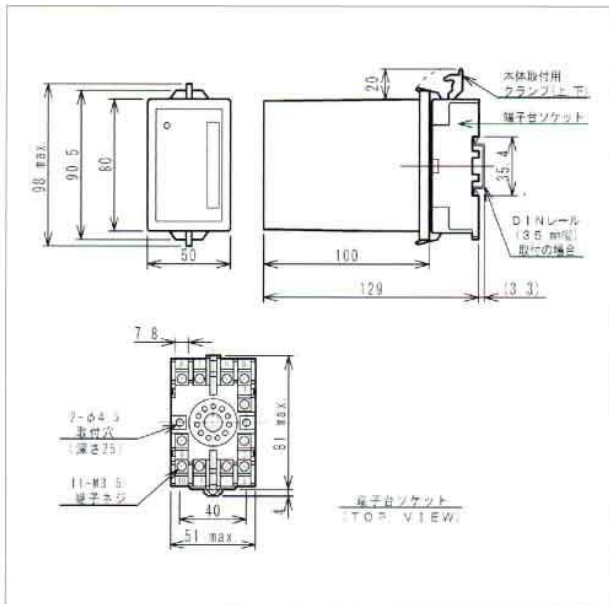
# FIM



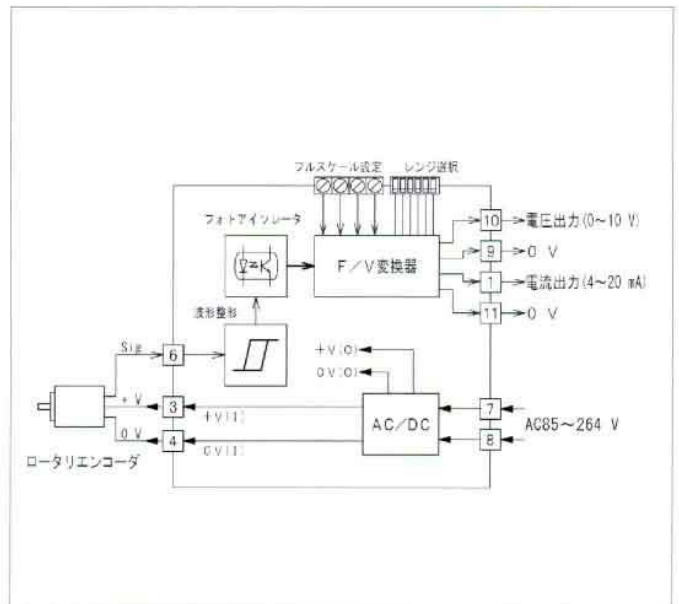
## 型式の説明

型式	入力信号	出力信号	検出器電源
FIM-12E010420A	電圧パルス	0-10V 電力出力と4-20mA 電流出力	12V
FIM-12C010420A	オープンコレクタ	0-10V 電力出力と4-20mA 電流出力	12V

## 外形図

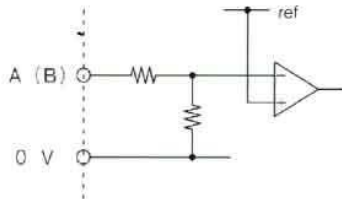


## ブロック図

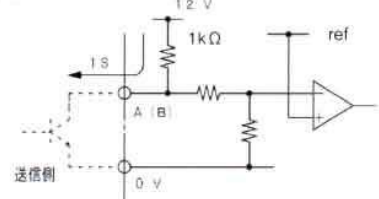


## 入力回路

### ●電圧パルス入力

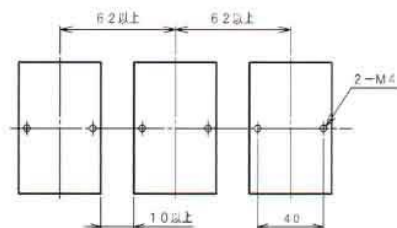


### ●オープンコレクタ入力

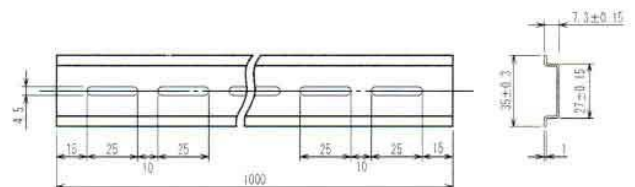


## 取付

### ●直接取付



### ●DINレールを使う場合



## ■仕様

項目/型式	FIM-12E010420A	FIM-12C010420A
使用周波数範囲	50.00Hz～99.99kHz（フルスケール出力時の周波数）	
入出力信号間の絶縁	フォトカプラにて絶縁	
入力抵抗	約10kΩ	流入電流 12mA（プルアップ抵抗1kΩ）
入力信号レベル	H=5～30V L=-5～2V	L=2V以下
フルスケール周波数設定	4桁ロータリ式コードスイッチと2回路ON, OFFスイッチにて設定	
出力信号1	電圧出力 0～10V 許容負荷抵抗：1kΩ以上	
出力信号2	電流出力 4～20mA 許容負荷抵抗：500Ω以下	
精度	±0.5% フルスケール（周囲温度25℃にて）	
出力リップル	±0.5% フルスケール	
温度ドリフト	±0.125% フルスケール/10℃	
応答時間	約25ms～2.5sの間で4段可変（4bitのディップスイッチにて設定）	
検出器電源	DC12V±5% 120mA max	
供給電源	AC85～264V 50/60Hz 10VA max	
耐ノイズ	IEC801-4 LEVEL3（電源ラインノイズ2000V/入出力信号線誘導ラインノイズ1000V）	
絶縁抵抗	DC500Vメガ 100MΩ以上	
絶縁耐圧	AC2000Vにて1分間異常なきこと 供給電源端子一括-エンコーダ入力端子一括 供給電源端子一括-出力端子一括 AC500Vにて1分間異常なきこと エンコーダ入力端子一括-出力端子一括	
使用温度範囲	0～+50℃	
使用湿度範囲	35～85%RH（但し、結露なきこと）	
保存温度範囲	-10～+60℃（但し、氷結なきこと）	
質量	約0.3kg（但し、付属ソケット含まず）	

## ■使用上の注意

- ・供給電源は、仕様電源範囲の電圧を良く確認の上、端子番号7, 8に供給して下さい。範囲外の電圧を供給しますと故障の恐れがあります。
- ・供給電源にサージやノイズが乗っている場合は、サージ吸収素子やノイズフィルタを本器の近くに設置し接続して下さい。
- ・接続は必ず端子結線図に従って結線を行って下さい。誤動作故障の原因になります。
- ・入出力信号の配線は、必ずツイストペアシールドケーブルを使用して下さい。誤動作の原因になります。
- ・本装置をモータや溶接器等ノイズを多く発生させる機器や、動力線、多量の静電気が発生する機械等からは、できる限り離れた場所に設置して下さい。
- ・入出力信号の配線は電源ラインや他の高圧線と同一ダクト内の敷設や平行に配線を行わないで下さい。誤動作の原因になります。必ず別ルート又は、30cm以上離して配線を行って下さい。
- ・本器付属のソケットの端子ネジ締め付けの際には、過度の締め付け（適正締め付けトルク0.92N・m）をしないで下さい。
- ・結線終了後、間違いなく確実に結線されていること（ネジのゆるみや誤配線）を確認して下さい。
- ・本器は水のかかる場所や蒸気、腐食性ガスの雰囲気の中では使用しないで下さい。
- ・取扱説明書以外の操作は、絶対に行わないで下さい。特に絶縁抵抗や耐電圧の測定を行うと、故障する場合がありますので絶対に行わないで下さい。